

令和3年度 グリーン物流優良事業者表彰 最高位となる国土交通大臣表彰を受賞
—グッドデザイン金賞(経済産業大臣表彰)に引き続き、
今年度2度目の大臣級表彰を受賞—

NEXT Logistics Japan 株式会社(本社:東京都新宿区、社長:梅村幸生、以下 NLJ)は、12月15日(水)に日経カンファレンスルーム(東京都千代田区)で開催された「令和3年度 グリーン物流パートナーシップ優良事業者表彰」の授賞式にて、パートナー企業15社とともに、最高位となる国土交通大臣表彰を受賞しました。



左:中山展宏国土交通副大臣 右:NLJ 梅村代表取締役社長

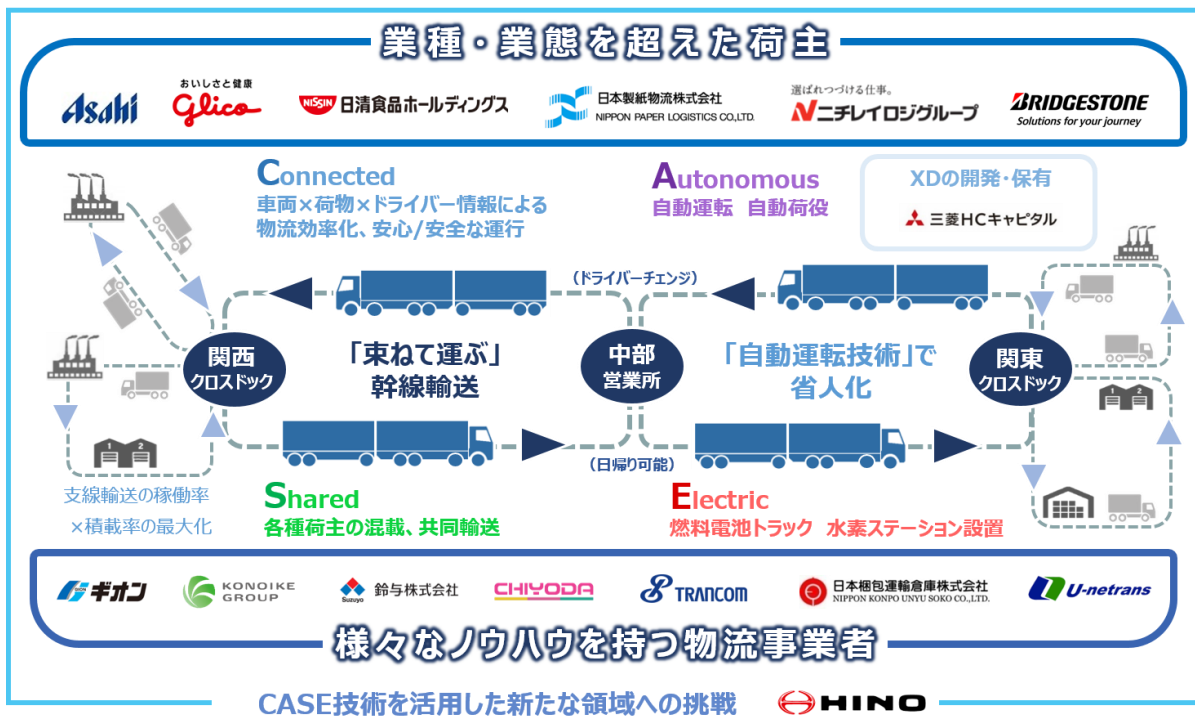
■受賞内容と受賞理由

日本経済の根幹をも揺るがす「ドライバー不足によりモノが運べなくなる」という社会課題の解決を目指し、想いを1つにする業種業態の壁を超えた15社のパートナー企業と共に、各社の知見や先進技術を活用し、省人化された環境負荷の少ない高効率な幹線輸送スキームの構築を推進する点、また物流 MaaS 実証事業としても取組みを進めている荷姿標準化においても、商慣習の異なる多くの企業と協働し全体最適を目指し取り組む点を高くご評価いただきました。

■取組みの概要

業種業態を超えたパートナー各社のノウハウや、CASE 技術を活用しオープンな高効率幹線輸送スキームを構築、これを物流に関わる多くの方々より活用いただくことで社会課題の解決を目指す

- ✓ 25m ダブル連結トラックに業種業態を超えた荷を効率よく積載し、東名阪間を幹線輸送
- ✓ 1 台のトラックの積載率×稼働率を徹底的に高めるために「荷物」・「トラック」・「ドライバー」の情報を高度に活用
- ✓ 中間地点でドライバーチェンジをすることで宿泊勤務を廃止。またドライバー業務から荷役を分離させることでドライバーの業務負荷低減を実現
- ✓ 全体最適の輸送効率化を目指し、「パレットサイズ」「荷高さ」など荷姿の標準化・規格化を推進



■取組みの効果

<p>CO₂排出削減量 ※'19年事業開始時、単車輸送比</p>	<p>997.9t-CO₂/年 (▲29%)</p>
<p>省人化</p>	<p>一人で単車 2.5 台分の輸送により、 ドライバーの省人化実現</p>
<p>働き方改革</p>	<p>ドライバーの宿泊勤務廃止 荷役分離によるドライバーの負担低減</p>

NLJ はあらゆる荷主企業様・運送事業者様にとって「本当に役に立てるスキーム」を 1 日も早く確立し、社会に貢献してまいります。

【共同受賞パートナー企業】(五十音順)

アサヒグループホールディングス株式会社

江崎グリコ株式会社

株式会社ギオン

鴻池運輸株式会社

鈴与株式会社

千代田運輸株式会社

トランコム株式会社

株式会社ニチレイロジグループ本社

日清食品ホールディングス株式会社

日本梱包運輸倉庫株式会社

日本製紙物流株式会社

日野自動車株式会社

株式会社ブリヂストン

三菱HCキャピタル株式会社

株式会社ユーネットランス

グリーン物流パートナーシップ会議 ホームページ <https://www.greenpartnership.jp/>

<問い合わせ先>

NEXT Logistics Japan 株式会社 事業企画・管理部 TEL:03-6911-1691